

富士市津波避難マップ

Tsunami Evacuation Map Mapa de evacuação em caso de tsunami



津波避難マップとは What is the Tsunami Evacuation Map? O que é o mapa de evacuação em caso de tsunami?

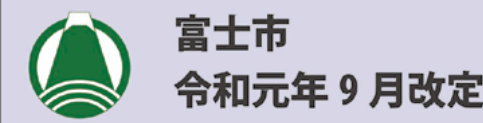
この津波避難マップは、科学的に考えられる最大クラスの地震津波から命を守るため、家族や地域で話し合い、適切な避難行動を身に付け、継承していくために作成しました。また、防災において重要な地域性を知っていただくため、地域にお住まいの方のご意見も盛り込んでいます。

The Tsunami Evacuation Map was created in order to protect residents in the event that a major earthquake and tsunami should occur based on scientific projections. It was conceived in collaboration with the local community in order to provide an appropriate evacuation procedure to the residents that could be passed on to the next generation. In addition, this map includes the input from local residents in order to provide vital information about the area in the event of a disaster.

Este mapa de evacuação em caso de tsunami foi concebido para discutir com as famílias e as comunidades locais, ensinar e transmitir ações adequadas de evacuação e assim proteger a vida das pessoas contra terremotos e tsunamis de grande escala concebíveis cientificamente. Ele também incorpora a opinião dos moradores para transmitir as características locais que possam ser úteis na prevenção de desastres.

お問合せ先

富士市 総務部 防災危機管理課
Tel 0545-55-2715 Fax 0545-51-2040
E-Mail bousai@div.city.fuji.shizuoka.jp



津波避難マップの使い方

How to Use the Tsunami Evacuation Map
Como usar o mapa de evacuação em caso de tsunami

この津波避難マップは、静岡県第4次地震被害想定に示された津波による浸水想定を示すだけのハザードマップではありません。以下に示すマップの作成方法を参考に、我が家の避難方法を家族みんなで考え、避難目標地点や避難経路をそれぞれ書き込み、マップを完成させて下さい。さらに、津波避難マップが完成した後も、訓練で検証していくことが重要です。

1 自宅付近の状況を確認する

自宅の海拔や津波の浸水深、浸水にかかる時間を事前に確認します。

2 避難目標地点を決める

避難目標地点は、避難対象区域内に長時間取り残される等のリスクを避けるため、原則として「避難対象区域外へ出ること」を優先して決定します。市が指定した津波避難ビルやタワーにこだわる必要はありません。しかし、浸水が始まるまでに「避難対象区域外へ出ることが困難」な場合は、やむを得ず、避難対象区域内の津波避難ビルや堅牢な建物の上層階に避難します。(隣近所の家であれば、事前に話し合っておきましょう)

3 避難経路を決める

・避難にかかる時間の計画をしましょう

・避難のさまたげになるものは無いかな？

地震で倒壊しそうな古い建物や高いブロック塀がある

夜間の停電時に避難する場合、危険な段差・側溝がある

その他危険と思われるもの

4 避難訓練をして検証する

大地震の直後に家を出るまでに
かかる時間の考え方(目安)

揺れがおさまった直後に避難できる人

大津波警報・津波警報を
聞いてから避難する人

近所の人の避難の呼びかけや
行動を見てから避難する人

家族の支援をする人

家が被災して避難が困難な人

避難にかかる時間

避難開始までにかかる時間

浸水想定時間

>の場合は
避難目標地点の再検討
が必要です。

想定する地震と津波

Predicted Earthquake and Tsunamis
Terremoto e Tsunamis previstos

このマップは、平成25年6月に静岡県が公表した「静岡県第4次地震被害想定(第一次報告)」をもとに作成しています。この想定で考えられているレベル2の地震は、発生頻度は千年～数千年に一度と極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす「最大クラスの地震」で、震源域は右図のとおりです。これは、「南海トラフ地震」と呼ばれ、東日本大震災や、最新の科学的知見を基に、あらゆる可能性を考慮して想定されたものです。従前より想定されてきた、東海・東南海・南海地震の3連動地震よりさらに広い震源域を設定しています。

一言に「津波」と言っても、地域によって、高さも到達時間も違いが出ます。この想定で考えられている静岡県内の最大津波高と津波が沿岸に到達するまでの時間は次のとおりです。

	津波高	津波の到達時間		
		1m	3m	最大波
富士市	6m	3分	11分	15分
石巻市	8.6m以上	—	—	40分

また、この想定を東日本大震災で石巻市を襲った津波と比較すると次のとおりです。富士市の津波高は、石巻市に比べると低いです。最大となる津波が到達するまでの時間が非常に短いことがわかります。

東日本大震災との比較から学ぶ富士市の津波の特徴

Tsunami Characteristics Learned from the Great East Japan Earthquake
Características do tsunami da cidade de Fuji aprendidas pela comparação com o Grande Terremoto do Leste do Japão

1 プレート境界と海岸の位置関係
東日本大震災との震源域の比較

富士市の津波の特徴

プレート境界と海岸線の位置関係

津波の広がり方

東日本大震災を引き起こしたプレート境界(日本海溝)と東北地方太平洋沿岸は「ほぼ平行」の位置関係にあります。一方、南海トラフ地震(東海地震含む)を引き起こすと想定されている駿河トラフ(南海トラフの北端)と富士海岸の位置関係は、ほぼ垂直です。

津波の広がり方には特徴があり、プレート境界に対して、平行な位置関係にある海岸では、強く(高く)なるため、東日本大震災では甚大な津波被害がもたらされました。一方、駿河湾内で発生した津波は、平行方向に伸びる海岸では強くなりますが、垂直方向に伸びる富士海岸では、高くなりにくい特徴があります。

駿河湾内の津波シミュレーション

1分30秒後

3分後

11分後

津波発生の基礎知識

津波が発生する仕組み

東海地震の場合

海底を作っているフィリピンプレートが南海トラフの奥でユーラシアプレートとぶつかり、ひずみがかかっています。

ひずみがその限界に達したとき、ユーラシアプレートの方へ移動し、その下へ押し込みます。

ひずみがその限界に達したとき、ユーラシアプレートが動かしきれず、ひずみが蓄積します。

ひずみがその限界に達したとき、ユーラシアプレートが動かしきれず、ひずみが蓄積します。

2 海岸地形
海岸地形の比較

海岸地形の違いも津波の高さに大きく影響します。東日本大震災で甚大な被害を出した東北地方の太平洋沿岸は、リアス式海岸と呼ばれる湾が入り組んだ複雑な地形をしています。一方、富士海岸はそれとは対照的に、直線的な地形をしています。

リアス式海岸
湾が入り組んだ複雑な地形

津波は、湾の奥では波が押し込まれて高くなるという性質を持っています。そうしたことから、東北地方の太平洋側では、昔から度々津波被害を受けてきました。直線的な海岸線を持つ富士市では、津波被害に見舞われたはつきりとした記録は残されていません。

3 震源域からの距離
東日本大震災と南海トラフ地震

東日本大震災は、陸地から離れた沖合いを震源域にして発生しました。一方、南海トラフ地震(東海地震)の震源域は私たちの暮らすすぐ近くで発生するため、津波の発生する場所も陸地の近くになります。このことから、津波の到達時間は非常に短くなることが想定されています。

富士市を襲う津波の特徴

高くなりにくい

地震発生からの“到達時間が短い”

津波に関する情報

Information on Tsunamis
Informação sobre Tsunamis

とるべき行動

大津波警報・津波警報発表時

市は避難対象区域に「避難指示(緊急)」を発令します

避難対象区域 = 津波浸水想定区域 + バッファゾーン

元吉原地区: 鈴川本町、鈴川町5、鈴川町4、鈴川町3
今泉地区: 依田橋
田子浦地区: 前田、前田新田、鮫島、田子、小須、中丸浜、中丸丘、江川

※バッファゾーンとは、静岡県第4次地震被害想定上は浸水しないが、富士市独自に安全性を考慮し設定した区域をいいます。

沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに各自で定めた避難目標地点(津波避難マップの使い方ページ参照)へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、避難指示が解除されるまで避難対象区域には立ち入らないでください。

津波注意報発表時

市は 漁業従事者、海岸付近にいる方等 に、避難指示(緊急)を発令します

海の中にいる人、海岸付近にいる人はただちに海岸から離れてください。そして、津波注意報が解除されるまで、海岸に近づかないでください。

避難勧告

避難指示(緊急)

津波警報・大津波警報発表には…

津波警報の第一報では、津波の高さは地震の規模や位置を基に推定します。しかし、マグニチュード8を超えるような巨大地震の場合は、精度のよい地震の規模をすぐに把握できません。そこで、津波の高さを、「巨大」、「高い」という言葉で発表して非常事態であることを伝えます。地震発生から15分ほどで精度のよい地震の規模が把握できた時点で、5段階の数値での発表に切り替えます。

富士市の浸水の特徴

Characteristics of Flooding in the City of Fuji
Características das inundações na cidade de Fuji

下図「富士海岸の成り立ち」をご覧ください。富士川から海へ運ばれた土砂が、駿河湾の強い波によって砂州をつくり、沿岸部に海岸砂丘が形成されました。これにより、富士海岸は沿岸部の海拔が周囲に比べて高いという特殊な地形をしています(下図『富士市の地形』参照)。これは、天然の防潮堤とも言うことができます。

富士海岸の成り立ち

富士市の地形

また、富士市の海岸線約10kmに渡り、海拔17mの防潮堤が建設されています。これは、東日本大震災で大きな被害を受けたコンクリートの直立式等の防潮堤と違い、盛土を厚さ50cmのコンクリートで覆ったもので、車が通れるほどの幅があります。さらに、東海地震の揺れを想定した耐震補強工事や老朽化対策などのメンテナンスも実施しています。一方、田子の浦港周辺では、船舶入港のため外洋に直結しています。

河床勾配比較図

富士川

北上川

津波避難の心得

Tsunami Evacuation Information

Cuidados para a evacuação em caso de tsunami

揺れに対する備えを万全に!

避難の情報を見聞きしたら迷わず避難す!

命を守る行動をとりましょう!

避難に車は使えない!

津波の高さ50cmでも流される!

- 1 -

- 2 -

- 5 -

- 6 -